

# けいしゆく 痙縮・ボトックス治療外来 開設のご案内

脳梗塞・脳出血後遺症、痙性対麻痺による痙縮(手足の筋肉のつっぱり)、眼瞼けいれん、顔面けいれんに対して「痙縮・ボトックス治療外来」を新たに開設しています

## ボトックス治療とは？

ボトックス治療とはボツリヌス菌が作り出す天然のタンパク質を有効成分とする薬を、筋肉に注射する治療法です。手足の筋肉が柔らかくなる・こわばりによる痛みが軽減されるという効果が期待できます。効果は注射後数日で現れ、1回の治療で通常3～4ヶ月ほど持続するといわれています。

## 診 察 日

診察日：木曜日午後 14時～16時  
担当科：脳神経内科・脳神経外科

完全予約制のため、**事前に予約が必要**です。まずお電話を下さい。

予約時間：月曜～金曜 14時～16時  
電話番号：092-923-1551

## 予約後の治療の流れ(痙縮の場合)

治療前  
診察

医師が診察を行い、治療が受けられるかの判断を行います。また、治療に際して必要があれば検査を行うことがあります。治療前に理学療法士による痙縮の評価を行います

1 回 目

こわばりのある筋肉に注射を行います

2 回 目  
以降

治療一か月後に受診していただき、筋肉のこわばりの評価を行います。希望があれば2回目以降の治療計画をたてていきます。

痙縮改善にはボトックス治療とリハビリを併せて行うことが重要です。当外来では自宅でご自身でできるリハビリの指導も行います。



何か症状で気になられている方や受診希望をされる方は脳神経内科・脳神経外科外来スタッフまで気軽にご相談ください。



社会福祉法人 恩賜財団 済生会福岡県支部  
福岡県済生会二日市病院

住所：福岡県筑紫野市湯町3-13-1  
TEL：092-923-1551